

# 災害時に自動受信

## 長岡市、ラジオ800台配布

ながおか(長岡市)の放送システムを導入して送る「緊急割り込み放送」を今年度はこのシステムと併せ、市から緊急

信号を発信すると電源が入っていない状態でも自動的に電源が入り、ライトが点灯し大音量で放送を受信できるコミュニケーションFM専用ラジオを配布し、災害に備える。

市内九カ所で説明会を開きながら配布している。六月二十五日に受信状態と町内会での災害情報伝達体制がどれほど機能するかなどの検証を行う。FMながおかの受信エリア以外の地域については、従来の同報無線で対応する。

緊急告知ラジオは通常はFMながおかの放送を受信できるため、避難先でも活用できる。岡山県倉敷市のエフエムくらしきと倉敷ケーブルテレビが開発したものが、倉敷市と長岡市が今年度全国で初めて導入する。

新潟県長岡市は災害発生の際に自動的に電源が入り、避難情報などを伝達できる「緊急告知FMラジオ」を配備する。今年度は市内九十一の町内会に各八台程度、合わせて約八百台を配布。受信状態と町内会での情報伝達状況を調べ、二〇〇七年度以降の配備台数を検討している。

同市は〇五年度にFM

